

# 授業科目 問題解決技法

【担当教員名】 寺島 和浩		対象学年	2	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
	○	○	○	○	
【概要・一般目標：GIO】 私たちは様々な問題に直面し、それを解決しながら生活している。問題の発見の仕方、解決の手順、解決するために必要な情報の収集と分析など、問題を発見してから解決するまで、一連の流れに沿った解決策を見つけるための手法について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 問題を発見し、それを解決するための手法について学び、それを応用できる。 2) 問題発見と解決について、事例を通じて、実践的に理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	問題とは			1	
2	問題の発見			1	
3	目標の設定			1	
4	問題解決の手順			1	
5	情報の収集と整理			1	
6	情報の分析			1	
7	発散的手法			1	
8	収束的手法			1	
9	グラフ表現			1	
10	図解表現			1	
11	評価			1	
12	事例 1			2	
13	事例 2			2	
14	事例 3			2	
15	まとめ			2	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		大学生のための基礎力養成ブック 小棹理子、伊藤善隆、高橋可奈子 他 丸善出版 2012・2,000円＋税			
その他の資料					
【評価方法】 出席状況 (10%)、発表状況 (30%)、課題内容 (60%) によって評価する。			【履修上の留意点】 演習では積極的に発言し、発表することを期待する。		